

詳細

新規エンジン開発および車両設計において、例えば、試験の開始/停止やエミッション制御の際、ドライブトレインからエンジンを分離する必要があります。

tPIA はまさにこの要件のために設計され、デカップラおよびオプションの運転装置で構成されています。

デカップラはモジュール設計で、クイルシャフトおよびエンジン側のアダプタフランジと共に使用します。これにより、異なる要件に対しても容易に適合することができます。

運転装置はカップリングを作動させ、用意した測定データを提供して、工業規格のコネクタを経てテストベッドのオートメーションシステムに送信できます。

運転範囲

トルク: 最大 1000 Nm
 回転数: 最大 10000 rpm

メリット

- 運転中にドライブトレインを機械的に分離可能
- 交換可能なクイルシャフト装置を使用して異なるエンジンに適合可能
- 3方向に油圧接続可能
- 軸受温度、回転数、振動のモニタリング
- 超小型設計

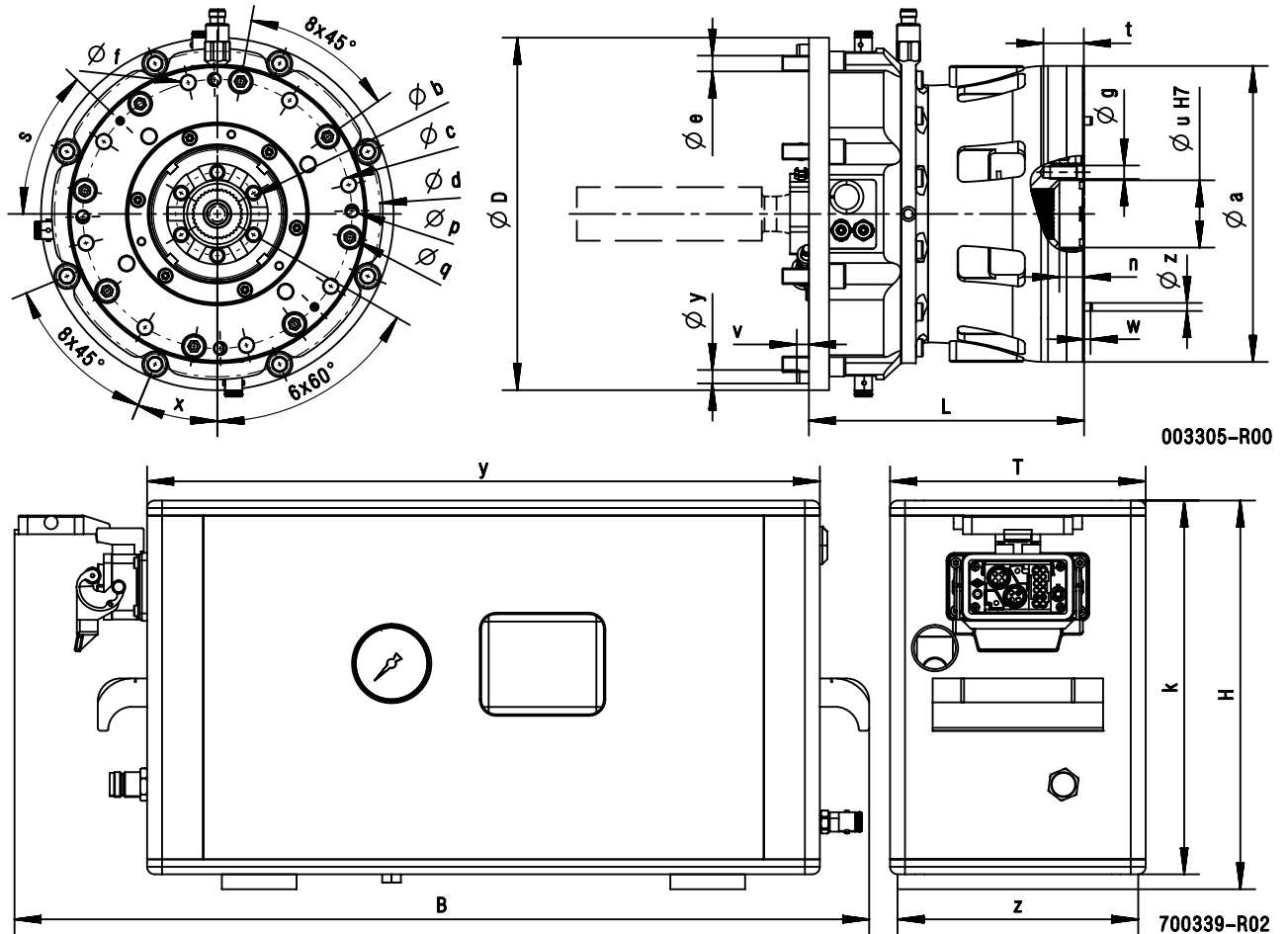


日本総代理店

 TOKYO PLANT Co., Ltd.
東京プラント株式会社

〒 196-0024 東京都昭島市宮沢町 515-5
 TEL: +81-42-546-6500 FAX: +81-42-546-6600
 Email: sales@tokyo-plant.co.jp

デカップラ		
質量	[kg]	26.9
最大回転数	[rpm]	10000
最大トルク	[Nm]	1000
運転装置		
質量 (filled)	[kg]	29.4
加圧空気	[bar]	6 - 12
供給電圧	[V]	24



全長は用途およびシャフト直径によります。

実寸法は図と異なる場合があります。

デカップラ	D	L	a	b	c	d	e	f	g	n	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z
	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[-]	[mm]	[-]	[mm]	[-]	[-]	[-]	[°]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[°]	[mm]	[mm]
tPIA	262	204.5	220	62	200	242	M12	10.5	M10	18.18	M10	M10	M6	33.75	30	50	9	6	22.5	10	6

運転装置	B	H	T	k	y	z
	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]
tPIA	171	260	571.7	250	450	161